

チェンジ&クリエイション(C&C)公募要領

1. 目的

より実践的な場でアイデアをカタチにする機会を提供することにより、大学院生・学部生がユニークな調査・研究・実践プロジェクトを自ら企画・計画、実行することを通じて、創造性発揮の喜びを知るとともに「アントレプレナーシップを持って考え、行動をする」力を高めることを目的としています。

2. 概要

チェンジ&クリエイション(C&C)は九州大学に在籍する大学院生や学部生が自ら企画するユニークな研究・調査プロジェクトについて、助成、実行をサポートする全学事業で、1997年よりスタートし、現在では、九州大学の独自性を示す象徴的なプロジェクトとなっています。

社会課題の解決や社会変革をもたらす新しい価値創出を目指す学生が、自らの革新的なアイデアを発表し、QREC 教員ならびに学外審査員による審査を経て採択されたチームは、約一年にわたりプロジェクトに取り組みます。

独創的かつ革新的で学生ならではのユニークなプロジェクトを募集します。文系・理系は問いません。

※本事業は九州大学基金の支援を受け、実施しております。

※このプログラムは2025年度まで、チャレンジ&クリエイションの名称で実施されてきました。

3. 募集プロジェクト

募集プロジェクトは、下記の通りです。同一個人の重複応募は認められません。

対象プロジェクト

自らの興味と問題意識に基づいて自由にテーマを設定してください。国際交流、環境・医療・福祉問題、地域づくり、アイデアの事業化/起業化など、独創性・具体性・インパクトをもった調査・研究・実践プロジェクトを対象とします。

4. 助成額

1件につき最大50万円

※九州大学の会計規則に沿って支給されます。現金で一括支給する訳ではありません。

5. 応募資格・条件

- ・九州大学の大学院生及び学部生で構成されるチームであること。
(個人での応募は不可)
- ・九州大学の学生がプロジェクトの主体である場合に限り、他大学生や社会人の参加も可とします。
ただし、その場合には、チームメンバー全体人数の過半数を超えてはいけません。
- ・代表者が同一人の複数プロジェクトの応募はできません。ただし、ひとつのプロジェクトの代表者が別のプロジェクトメンバーになることは可能です。
- ・自ら考案したテーマであること。専攻分野にこだわる必要はありません。(但し、学位研究(卒業論文・修士論文・博士論文)を直接テーマとすることは不可)

- ・所属研究室の研究内容に関連するテーマで応募する場合は、あらかじめ指導教員の確認を取ったのちに申請してください。
- ・法人化したプロジェクトは応募不可。
- ・休学中の学生は参加不可。
- ・継続プロジェクトの場合、2回目までの応募は可。

6.応募方法

ホームページ(<https://qrec.kyushu-u.ac.jp/trial/sip/c-and-c/>)から申請書をダウンロードして記入し、エントリー画面より応募してください。応募期間・スケジュール等はホームページを参照ください。

7.選考方法

審査会を実施し、QREC 教員ならびに外部審査員により選考します。

(1) 審査方法

- ・所定時間内でのプレゼンテーション形式(プレゼンテーション+質疑応答)で実施します。
- ・時間厳守。所定時間経過後はプレゼンテーションを打ち切ります。
 - ※審査会当日のプレゼンテーション用データ(パワーポイント)を提出期日までにご送付ください。
 - ※当日の資料の差し替えは認めません。

(2) 審査基準

審査は次の観点により行います。

- i) 課題の重要性
 - どのくらい深刻な社会課題に挑もうとしているか(Critical Issue)
- ii) 解決策のインパクト
 - アイデアが実現されるとどのくらい社会が変わるか(変革)
- iii) 独創性(Uniqueness)
 - 既存の解決策と比較して、どのような独創性をもっているか
- iv) 実現に向けた道筋
 - 仮説の明確化、検証方法の具体性(変革できそうか)
- v) チーム構成と役割

8.採択後の支援内容

(1) 助成金の執行

- ・助成金は、採択者説明会当日より指定の予算使用期間中に執行できます。
- ・プロジェクトの実行計画に基づき、予算執行してください。
- ・使用できる金額は、採択時に決定する金額(最大 50 万円)の範囲内です。ただし助成金の使用は、九州大学の学生のみに限ります。また、法人としての使用も認められません。
- ・採択後の予算(総額)の変更はできません。
- ・プロジェクトの状況によるやむを得ない計画変更それに伴う予算内訳の変更を認めます。変更する場合には、変更届の提出が必要となります。
- ・採択期間中(採択～1 月末まで)に法人化した場合は、C&C「卒業」とみなし、C&C としての支援を終了とします。ただし、法人化した時点までの成果報告書を提出すること。成果報告会への参加は不要。

(2) 助成期間中の支援

- ・毎月1回、外部のメンターよりメンタリングを受けることが可能です。
- ・ブーストおよび進捗報告会にて、QREC 教員への相談やチーム間の交流の機会が提供されます。
- ・採択期間中は、QREC 施設(工房、ToP、BasE)をご利用いただけます(要申請)。
- ・その他、助言・相談等が必要な場合は、速やかに QREC 事務室 にご連絡ください。

9.プロジェクトの進捗・成果報告について

C&C に採択されたチームは下記の参加義務があります。

(1) C&C ブースト参加

(5月に実施予定。開催日程の詳細についてはHPを確認)

(2) 進捗報告会参加

(開催日程についてはHPを確認)

各プロジェクトの進捗確認、チーム間のコミュニケーション、情報交換、相談等の交流の機会として開催します。

(3) 中間報告会の参加

- ・各プロジェクトの進捗を確認・共有し、プロジェクト間の遂行に関する情報交換、困りごと・悩みの相談等、交流の機会提供のために中間報告会を開催します。
- ・例年、11月(九大祭1日目)に実施。採択プロジェクト参加者及びQREC 教員、メンターによるフィードバックを受ける機会です。

(4) 成果報告会の参加

- ・採択プロジェクトが、どこまで進捗したのかを確認する成果報告会を開催します。
- ・優れた成果を示したプロジェクトに対して、九州大学総長賞最優秀賞、同優秀賞を授与します。成果報告会ではこの対象プロジェクトを選出します。審査には、採択審査会の審査員(QREC 教員ならびに外部審査員)が当たります。
- ・審査のポイントは採択時と同様に、i) 課題の重要性、ii) 解決策のインパクト、iii) 独創性(Uniqueness)、iv) 実現に向けた道筋、v) チーム構成と役割で、申請時との差分によって成果を判定します。

(5) 各種報告書の提出

C&C は公費によって運営しているため、プロジェクトの遂行の如何に関わらず「プロジェクトの実施内容・資金使用用途・結果」などの説明責任があります。必ず所定の報告書を提出してください。

10.問い合わせ先

QREC 事務室

Email:challengeinfo@qrec.kyushu-u.ac.jp

Tel:092-802-6060(代表) ※平日 9:00-17:00

以上